



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎ Kids NO. 35

令和3年1月8日

文責:校長 神尾孝弘

福田小学校の2021年が幕を開けました

明けましておめでとうございます。

1月8日。福田小学校の2021年が幕を開けました。始業式の本日、厳しい寒波を吹き飛ばすように、みんな明るい笑顔で登校することができました。「冬休みを事故なく過ごし、始業式にはまた元気な顔を見せる」という約束を守れたことを何より嬉しく思います。これも、ひとえに保護者や地域の皆様が、冬休み期間中の子どもたちの健康管理や安全確保にご尽力いただいたおかげと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

始業式では、「新しい年、2021年。夢と希望をもって、元気で仲良く学校生活を送っていこう」と子どもたちに話をしました。3学期の登校日数は50日です。その短い期間の中で、学校と家庭と地域が連携して子どもたちの心身の成長を図っていききたいと思います。今後とも、保護者や地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。



【創立記念を祝う会】

3学期の始業式にあわせて、福田小学校の「創立記念を祝う会」を行いました。出席された同窓会長の星利雄さんから、小学生当時の生活についてのお話や校歌のハーモニカ演奏を聞かせていただきました。

福田小学校は明治7年の1月9日に秋山の正覚寺にてスタートしたのが始まりです。今年で147周年になり、5223名の卒業生がいます。そのような長い歴史と伝統がある学校で学べることを誇りに思っ学校生活を送ってほしいと子どもたちに話しました。また、学校再編までの間に福田小での思い出をたくさん作ってほしいと伝えました。ご家庭でも、福田小の思い出を子どもたちに話していただければ嬉しいです。

【温かい思いが詰まった門松】

福田長寿会の皆さんが、学校の子どもの健やかな成長を願い、お正月の門松を作ってくださいました。また、町組の蓮沼昇さんからも手作りの門松をいただきました。長寿会の会長さんは、「新しい年はコロナが収まり、いい年になるように。そして、子どもたちが元気に過ごせるように。」と、門松に込めた思いを話してくださいました。

作っていただいた門松は、小正月の頃まで、学校の玄関前や児童昇降口に飾らせていただきます。きっと子どもたちを思う皆さんの気持ちが伝わり、いいことがたくさんある素敵な1年になることでしょう。

新年の始まりにふさわしい立派な門松を前に、目標に向かって頑張ろうと気持ちを新たにしました。温かい思いが詰まった門松を作っていただいた皆さん、ありがとうございました。

